

やまた
広報

No.
994

今号の主な内容

平成24年町成人式
進め！山田町 復興ニュース
町のわだい
フレッシュマン

2~4
5
10~11
15

CONTENTS

気持ち晴れやかに
大人の仲間入り

【平成24年町成人式・記事2~4頁】

2月1日号 2012

平成24年 町成人式



誇りを胸に新たな門出



はたちの決意を述べる
永尾亜郁さん



町民憲章を読み上げる
港愛里さん

1月8日、平成24年町成人式が町中央公民館大ホールで開かれました。当日は、晴れ着に身を包んだ新成人166人が参加し、同級生との再会を喜び合いました。

式では、主催者を代表して沼崎喜一町長が「成人おめでとうございます。これからの復興や繁栄を実現させるためには、若い方々の力が必要です。皆さんの限らない可能性を山田の町づくりのエネルギーとして与えてくださいますことを心からお願います」とあいさつ。その後、港愛里さん（大浦）が町民憲章を読み上げました。

記念講演では、新成人の中学生時代の恩師2人が、当時の思い出話を交えながら新成人に激励の言葉を贈りました。

式後、町の復興と発展を願う「ハタチの木」と名付けられたオヤマザクラ1本を植えました。「復興の象徴をつくりたい」と遠藤史哉さん（山田出身）が発案したもので、新成人らは「木と一緒に成長したい」など、それぞれの思いを込めていました。

昆暉雄議長の祝辞に続き、新成人を代表して永尾亜郁さん（境田町）が「震災により失った大切な仲間、大好きだった山田の町並みを忘れずに夢や希望を持ち続け、一人一人がさまざまな場所から復興の担い手となることを誓います」と「はたちの決意」を述べました。



新成人が復興と発展を願い植樹を行いました



スナップ 写真



山田中時代の恩師

嶋 崎 幸 子 先生

今しかできないことに
精一杯取り組んで



豊間根中時代の恩師

長谷川 勝 先生

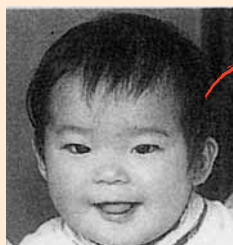
新成人になった皆さんへ
恩師からの
メッセージ
小さな事の積み重ねが
大きな夢へとつながる

記念講演では、新成人の中学校時代の恩師2人が、「二十歳になった皆さんに」と題し、祝福のメッセージやエールなどを送りました。

皆さんは今、中学生の時に思い描いた夢を追っていますか。今日という日に振り返ってみてください。夢や目標を持つことはとても大切なことです。しかし、それに対する気持ちや行動がもっと大切だと思います。小さな事を大切にしてください。小さな事を積み重ねていけば、大きな夢へとつながっていきます。今後の復興を背負っていく皆さんを応援しています。頑張ってください。

皆さんとの中学生生活はとても楽しかったです。皆さんがつくった伝統は今の生徒たちにも受け継がれています。アルバムや思い出の品が無くなってしまっても、皆さんが行ってきたこと、思い出は消えませんが、今しかできないことに精一杯取り組んでください。そして、皆さんのことを経験し、町の復興を皆さんの手で成し遂げてください。たくましい大人、心の広い大人になることを期待しています。

20歳になりました 新成人にインタビュー



基 野 奈 々さん
(織笠)



大人としての実感はまだありませんが、母のような女性を目指して自分を磨いていこうと思います。生まれ育ったこの町が大好きで、これからも住み続けていきたい。復興に向け皆さんと一緒に頑張っていきます。



会場に掲載当時の広報紙を
掲示しました

本紙の赤ちゃん紹介コーナー「1歳になりました」は、昭和63年にスタートし、これまで4000人の元気な子供たちを掲載してきました。ここでは新成人5人にインタビューを行い、当時の写真と合わせてご紹介します。



阿 部 傑さん
(飯岡出身)



現在は大学で勉強中です。将来は建築関連の仕事に就いて、いずれは町の復興に貢献したいと考えています。学業だけではなく社会生活についても学び、常識のある大人になりたいです。



福 士 夏 実さん
(大沢出身)



無事に振り袖を着て成人式を迎えられ、一つの区切りができてうれしいです。これまで成長を見守ってくれた両親や町の方々に感謝しています。盛岡市で生活していますが、遠くからでも町を支えていきたいです。



佐々木 瞳さん
(船越)



時がたつのは早く、もう二十歳になったんだと感じました。人と会話するのが好きで町内の飲食店に勤めていますが、これからの復興を地域の方々と一緒に盛り上げていきたいと思っています。



寶 伸 哉さん
(川向町出身)



これからは成人したということ意識して生活していきたいです。大学で薬学を学んでいて、将来は医療に携わる仕事に就き人の役に立ちたいと考えています。親への感謝の気持ちを忘れない大人になりたいです。

進め！山田町

復興ニュース

町の復興の様子（1月22日撮影）

山田町復興計画

地区別の説明会を開催

町では、12月22日に「山田町復興計画」を策定し、皆さんには広報やまた1月15日号とともに「復興計画のあらまし」を配布しました。今後は、この計画に基づき、復興への取り組みを進めていきます。

各地区ごとの土地利用計画の詳細は、これから詰めていくこととなります。その説明をしなから皆さんの意見をより詳細に知るため、1月23日から町中央



町中央公民館での説明会の様子

公民館小ホール、ふるさとセンター、浜川目集会所、織笠コミュニティセンター、船越防災センター、田の浜集会所、大浦漁村センターで説明会を開催しました。

説明会では、策定した地区ごとの計画を説明。計画の内容を聞きに来た町民からは活発な意見が出されました。主な質問内容は、浸水した地域での土地の買い上げや着工までに要する手順や期間のほか、防潮堤の工事の進捗状況など防災対策に対するものもありました。

今回の説明会に都合により参加できなかった方や、避難などで町外で暮らしている方は、役場復興推進課内の被災者相談支援センターで説明会の内容を確認することができます。また、豊間根、船越地区の被災者相談支援センター、各説明会場で計画図の閲覧ができます。どうぞご利用ください。

◆問い合わせ 町復興推進課計画係 ☎82-3111（内線342）へどうぞ。



テープカットを行い、復興へと歩み出しました

共同仮設店舗が完成 新たな出発を喜ぶ

12月22日、店舗や事務所、工場が共同入居する仮設店舗「山田町産業復興棟」の合同開所式が行われ、商工業が復興に向けた第一歩を踏み出す新たな出発を喜びました。

第1号として完成した八幡町の店舗には、理容室、美容室、不動産仲介業の事務所など、5店舗が入居。各地区でも工場などの操業が始まりました。この仮設店舗は、独立行政法人中小企業基盤整備機構が町の要請に基づき建設しているもので、今後約30数力所の整備を予定しています。

誘致企業が入社式

造船の技術を磨き 町の復興を手助け



復興への決意を誓いました

町に造船工場を新設するツネイシホールディングスグループの株式会社ティーエフシー（資本金300万円、神原潤社長）は1月10日、山田町商工会で入社式と造船技能者第一期研修

生出発式を行いました。式では、沼崎喜一町長が「若い世代が町外に出て復興の道のりは厳しい状況です。5人の半年間は町にとっても復興への大きな道しるべとなります。頑張ってください」と激励。採用された5人は、決意を胸に半年間の研修を行うため広島県へ出発しました。5人は、広島県尾道市の関連会社の工場ではアルミ製造船に関する技術や知識を学び、その後大沢地区に建設される造船工場で実践研修を行う予定です。

岩手海区漁業調整委員会 選挙人名簿への登載申請を

東日本大震災に係る特例法により延長されていた、岩手海区漁業調整委員会委員選挙人名簿を調製します。選挙人名簿への登載は、選挙権行使への必須要件となっており、資格のある人でも選挙人名簿に登録されなければ投票することができません。該当する方は、期限までに忘れずに申請してください。

なお、平成24年には任期満了による同委員選挙が執行される予定です。
▽該当者 本町に住所または事業所がある人（法人を含む）で、1年に90日以上漁船を使用して漁業に従事している、年齢が20歳以上の人

※現在選挙人名簿に登録されている人がいる世帯には申請書を郵送します。
▽申請期限 2月10日
▽申請書配布場所 町選挙管理委員会事務局、役場豊間根・船越支所

◆**問い合わせ** 町選挙管理委員会事務局（総務課内・☎8213111・内線418）へ。

各種施設の利用を受け付けています

町では、4月以降に集会や各種イベントなどで公共施設をご利用になりたい方の申し込みを受け付けています。利用を予定している方は申請書を下記申込先へ提出してください。なお、豊間根、船越地区の公民館の利用申請は、各公民館へ提出してください。また、町中央コミュニティセンターの郷土資料室と相談室は6月1日から利用可能となります。皆さん、お気軽にご利用ください。

- ◆施設と申込先・問い合わせ 山田町役場（☎82-3111・各内線番号）へ。
- ・町中央公民館（内線631）
 - ・町中央コミュニティセンター（内線630）
 - ・社会体育施設、小・中学校の学校開放（体育館、グラウンド）…町生涯学習課社会体育係（内線626）

町の非常勤職員を募集

町では、非常勤職員を募集します。選考方法は書類（履歴書）審査と面接です。

- ▽募集内容 下表のとおり
- ▽応募資格 町内に住所があり、表の個別条件を満たしていて、町の事業に積極的に寄与する意欲のある人
- ▽任用期間 4月1日～来年3月31日
- ▽申し込み方法 町町民課または役場各支所に備え付けの履歴書に必要事項を記入し、提出してください。
- ▽申込期限 2月17日
- ◆**応募先・問い合わせ** 各担当課（☎8213111・表の内線番号）へどうぞ。

◆募集内容

職種	募集人数	勤務内容	個別条件	報酬、勤務条件など	応募先・問い合わせ
特定保健指導員	1人	特定健診の問診、健診に伴う保健指導	看護師または保健師の免許を有し、普通自動車の運転免許がある人	月額報酬120,000円 週3.5日（28時間）勤務	健康福祉課健康づくり係（内線144）
介護予防支援員	1人	介護予防ケアマネジメント業務	介護支援専門員、看護師または社会福祉士のいずれかの免許を有し、普通自動車の運転免許がある人	月額報酬120,000円 週3.5日（28時間）勤務	地域包括支援センター（国保介護課内・内線136）
放課後児童クラブ指導員	1人	学童保育業務（轟木児童館放課後児童クラブ）	保育士の資格または教員免許を有するか、児童福祉施設での勤務経験がある人	月額報酬108,000円 週5日（29時間）勤務	健康福祉課児童福祉係（内線146）
水道事業推進員	1人	水道料金の徴収と収納関係業務	普通自動車の運転免許があり、パソコンの操作ができる人	月額報酬90,000円 週3.5日（28時間）勤務	上下水道課上水道庶務係（内線253）
健康管理業務推進員	1人	保健業務全般	普通自動車の運転免許があり、パソコンの操作ができる人で、早朝出勤（午前5時）ができる人	月額報酬115,000円 週4日（30時間）勤務	健康福祉課健康管理係（内線142）

町内の放課後児童クラブ

新年度の利用者を募集します



男女仲良く勉強や遊びをしています（山田南小学校放課後児童クラブ）

町では、4月からの町内放課後児童クラブの利用者を募集します。対象となるのは、共働きなどの理由で昼間に保護者がいない家庭の児童で、利用できる施設は学区により異なります。

利用を希望する方は、期限までにお申し込みください。

▽施設と対象者 下表のとおり

▽利用時間 放課後から午後6時まで（土

曜日は、夏休みなど長期休業時は、午前8時から午後6時まで）

▽休業日 日曜日、祝日、年末年始

▽利用料 3500円（月額）※兄弟での利用や一人親家庭の場合は減免措置があります。

▽申し込み方法 各放課後児童クラブまたは役場健康福祉課に備え付けの申請書に必要事項を記入し提出してください

▽申込期限 3月10日

一時利用もできます
保護者が仕事の都合やけが・病気などで家を空ける場合に、

◆町内の放課後児童クラブ

施設名	対象者	開設場所 電話番号
山田南小学校 放課後児童クラブ	山田南小児童	山田南小学校内 (☎82-6211)
船越小学校 放課後児童クラブ	船越小児童	轟木児童館内 (☎82-2715)
関口児童館 放課後児童クラブ	山田北小児童	関口児童館内 (☎82-3388)
轟木児童館 放課後児童クラブ	轟木小児童 織笠小児童	轟木児童館内 (☎82-2715)

1ヵ月当たり最大15日間まで一時的に放課後児童クラブを利用することができません。また、土曜日や長期休業時に限り対象学区外の児童も利用できます。一時利用を希望する方は、3日前までにお申し込みください。

▽一時利用料 200円（日額）

◆申込先・問い合わせ 左表の各放課後児童クラブまたは町健康福祉課児童福祉係（☎82-3113）へどうぞ。

町内保育園 入園児を募集します

平成24年度からの町内保育園の入園児を募集します。入園を希望する方は、受付期間内に忘れずに申請書を提出してください。

◆入園資格 両親が働いていたり病気だったりして、日中に子供を世話することができない家庭の乳幼児 ※65歳未満の方が世話をできる家庭は除きます。

◆募集定員と保育内容 右表のとおり

◆申し込み方法 町健康福祉課と各保育園(所)に備え付けの入園申請用紙に必要事項を記入し、受付期間内に提出してください。なお、受け付けの際に家庭状況について聞き取りを行いますので、家庭の事情に詳しい方がお越しく下さい。

◆受付期間 2月6日～12日

◆受付時間 平日…午前8時半～午後7時
土・日曜日、祝日…午前9時～午後5時

◆受付場所 町健康福祉課

※各保育園(所)では受け付けしませんので、あらかじ

◆町内保育園の募集定員と保育内容

保育園名	定員	保育サービス	開所時間
山田町第一保育所	90	①②③④	午前7時～午後6時 (延長時は午後7時まで)
山田第二保育所	30	①②③	
山田中央保育園	45	①②	
織笠保育園	30	①②③	
豊間根保育園	60	①②③	午前7時半 ～午後6時
船越保育園	45	①	
わかき保育園	30	①	
大浦保育園	30	①	
大沢保育園	50	①	

※保育サービス ①一時預かり ②延長保育 ③休日保育
④病児・病後時保育

めご了承ください。

◆問い合わせ 町健康福祉課児童福祉係（☎82-3113）へどうぞ。

就学援助・奨学金制度をご利用ください

◆問い合わせ 町学校教育課総務係 (☎82-3111 内線313)

町では、経済的理由などで就学が困難な児童や生徒たちが安心して学べる環境を支援するため、就学援助制度や奨学金制度を設けています。制度の利用を希望する方はお気軽にご相談ください。

頑張るあなたを応援します

就学援助制度

この制度は、経済的理由や東日本大震災で被災したことにより就学費用の負担が困難であると認められる小中学生の保護者に対し、学用品や通学用品、修学旅行などの費用の一部を町が援助するものです。

東日本大震災の被災による援助の対象者は、次のとおりです。
▽児童または生徒の保護者が震災により死亡や行方不明となり生活に困窮している世帯

▽家屋が流出・焼失した世帯
▽保護者の就労先が被災し、解雇または休業状態にあり現在もその状態にある世帯

▽右記以外で、被災して生活に困窮していると町教育委員会が認めた者
※同制度の申請書の提出は各小中学校になります。詳しい内容を確認したい方は、お子さんが就学する学校または町学校教育課へご相談ください。

奨学金制度

「伊藤育英会」と「山田町育英会」では、高校生、短大生、大学生を対象に、平成24年度の奨

学生を募集します。両育英会は、本町に住む学生に対し奨学金を貸与することで、社会に貢献できる人材を育成することを目的としています。

◆応募資格 町内在住で、学業成績、人物ともに優秀であり、家計が学業の継続に困難な状況にあるが、奨学金の貸し付けで継続が可能な人

◆貸し付け内容
・伊藤育英会
▽採用人員 1人（4年制大学に進学予定の人）

▽奨学金 月額5万円
▽返還方法 卒業後20年間で月払い、半年払い、年払いのいずれかの方法で返還（無利子）

・山田町育英会
▽採用人員 高校生：2人 短大生：1人 大学生：5人

▽奨学金（月額） 高校生：1万5千円 短大生（田代基金）・大学生：各4万円

▽返還方法 卒業後10年間の月払いで返還（無利子）

◆申し込み方法 町学校教育課に備え付けの願書に必要事項を記入の上、関係書類を添えて提出してください。

◆申込期間 2月1日～3月16日

学区外通学や区域外就学を希望する場合は申請が必要

家庭の事情などにより、教育委員会から指定された学校以外の町内の学校へ児童生徒を通学させたい場合（学区

外通学）には、申請が必要です。また、山田町外の学校へ通学させたい場合（区域外就学）も同様です。下記のいずれかの許可事由に該当し、学区外通学や区域外就学を希望する方は申請してください。

ただし、学区外通学および区域外就学とも、通学方法について保護者が責任を持つ場合に限り認められます。

申請方法やご相談など詳しくはお問い合わせください。

◆申請先・問い合わせ 町学校教育課総務係 (☎82-3111 内線313) へどうぞ。

	学区外通学	区域外就学
許可事由	①学年途中に通学区域外に転居したとき ②入学後に転居の予定があり、異動するまでの間、現住所から転居予定先の住所を通学区域とする学校へ通学するとき ③保護者の共働きなどで下校後児童生徒を監護する者が家庭にいないため、祖父母宅など預り先の住所を通学区域とする学校へ通学するとき ④短期間の転居で、また元の通学区域に戻ることが予想されるとき ⑤就学指定校に特別支援学級がないため、特別支援学級が設置されている学校の特別支援学級に通学するとき ⑥そのほか児童生徒に対する教育的配慮が必要と認められるときや、家庭の事情などによりやむを得ないと認められるとき（いじめ、不適応、児童虐待など）	①学年途中に町外に転出したとき ②入学後に山田町内に転入の予定があり、転入するまでの間、現住所から転入予定先の住所を通学区域とする学校へ通学するとき ③町内の特別支援学級に入級していた児童生徒が町外に転出したが、転出先市町村内の学校に特別支援学級がないため、引き続き町内の特別支援学級に入級を希望するとき ④国立もしくは私立の小学校または中学校に入学する場合 ⑤そのほか児童生徒に対する教育的配慮が必要と認められるときや、家庭の事情などによりやむを得ないと認められるとき（いじめ、不適応、児童虐待など）

秋田県仙北市と相互応援協定 災害時の協力を互いに約束

町では、1月20日に秋田県仙北市（門脇光浩^{みつひろ}市長）と災害時における相互応援協定を締結しました。この協定は、災害が発生したとき、被災した自治体の応急対策や災害復旧対策を円滑に行うため、相互の応援体制について定めたものです。調印式は、秋田県仙北市の仙北市役所田沢湖庁舎で行われ、沼崎喜一町長と門脇市長がそれぞれ協定書に調印し、災害時での協力体制を築き上げていくことを約束し合いました。沼崎町長は「今回の災害を通じて培われた絆はさらに太いものになりました。将来に向けて大変意義のあることです」と述べました。



船越地区自治連合会で世代間交流 掛け声合わせ元気に餅つき

1月7日、船越地区自治連合会（黒沢一成^{かずなり}会長）主催の世代間交流会が船越防災センターで開かれました。この催しは、郷土の風習や昔遊びを伝えながら世代を超えた地域の絆を深めようと毎年行われているもので、ことしは地区の住民125名が参加。会場の外では元気な掛け声とともに昔ながらのきねと臼を使って餅つきが行われました。子供たちは触れたことのないきねの使い方に苦戦しながらも、おじいちゃんやおばあちゃんから手ほどきを受け、力いっぱいついていました。また、室内ではみずき団子作りや子供たちによる伝承芸能の披露などが行われ、大人も子供も世代を超えて楽しいひとときを過ごしていました。

豊間根ミニバスが県大会で活躍 初の3位入賞で東北大会へ

1月7日から9日まで花巻市で行われた「第35回県ミニバスケットボール交歓大会」で、豊間根ミニバスが堂々の第3位に輝きました。大会には県内各地区の予選を勝ち抜いた32チームが出場。初戦で1点差を争う激戦を制した豊間根ミニバスは、続く2回戦、3回戦でもスピードを生かしたプレーで内陸の強豪チームに快勝。準決勝では惜しくも敗れたものの、本町女子チームとしては同大会初のベスト4入りを果たし、東北大会への出場権を手に入れました。主将の佐々木千聖^{ちさと}さん（豊間根小6年）は「県、町の代表として、上位入賞を目指し、頑張ります」と、強く話していました。なお、東北大会は3月10日から秋田市で行われます。





今月の題字

柴田 一也くん
(大浦小5年)

町のわだい

新春書初め大会を開催 筆運び、一文字ずつ丁寧に

1月11日、町教育委員会と町芸術文化協会（佐藤仁志会長）が主催する新春書初め大会が行われました。会場の町中央公民館には町内の小学生10人が参加し、一字一字丁寧に筆を運びました。参加した児童たちは大筆を使い、各学年ごとに決められた課題のほか、自分の名前や将来の夢など大作に挑戦。山田書道会（後藤清郎会長）会員の指導を受けながら、満足いく作品に仕上がるまで何度も筆を走らせていました。作品は1月16日から18日まで、同公民館で展示されました。



防犯隊と交通指導隊が初点検 町の安全守る決意、新たに

1月5日、町防犯隊（篠澤政夫隊長・隊員24名）と町交通指導隊（佐々木正彦隊長・隊員5名）の合同初点検が町中央コミュニティセンターで行われました。式では、沼崎喜一町長のほか昆暉雄町議会議員、石川康宮古警察署山田交番所長らが両隊員の服装を点検し、沼崎町長が「被災した隊員もいる中、日ごろから活動いただき感謝します。町民が安心できる町づくりに励んでほしい」と訓示。篠澤隊長と佐々木隊長は「町の安全を守ることは復興に欠かせない。犯罪や交通事故のない町を目指す」と強い決意を述べました。

ユニホック大会を開催 大きな歓声、白熱する試合

第32回山田町B&G海洋センター少年少女ユニホック大会が1月22日、岩手県立陸中海岸青少年の家で行われました。大会には町内から男女24チームが参加。子供たちはスティックを手に、優勝を目指して白熱した試合を繰り広げました。試合では、連携の取れたパス回しで相手陣営に一気に攻撃をしかけたり、ファインプレーでゴールを死守するなど、これまで練習してきた成果を十分に発揮。子供たちの見事なプレーの数々に、会場には観客の大きな歓声が響いていました。試合の結果、男子の部は船越小の船越オーシャンズ、女子の部は織笠小の織小ラッキーセブンが優勝に輝きました。



小林隆町議が逝去

町議会議員の小林隆さん（織笠・69）が12月29日に逝去されました。小林さんは平成15年に町議会議員



故 小林 隆さん

の農林業振興や防災対策、福祉問題など豊富な経験と知識を生かし町政の課題に積極的に取り組まれ、尽力されました。ここに生前の功績をたたえ、ご冥福をお祈り致します。

に初当選。昨年9月には3度目の当選を果たし、町議としての3期目の活動を行われていました。9年の議員生活の中で、小林さんは産業建設常任委員などの重責を担い、地域の

就職支援ナビゲーター出張相談

就職支援ナビゲーターが、仮設住宅の談話室・集会所などを巡回し、就職についての相談に応じます。雇用保険受給者は求職活動として認定されますので、受給資格者証をご持参ください。

◇期日と場所【2月】

- ・1日(水)、8日(水)、15日(水)…町民グランド仮設団地
- ・2日(木)、9日(木)、17日(金)…役場1階町民ホール
- ・3日(金)…旧不動産コン付近第1・第2仮設団地
- ・7日(火)…猿神農業担い手センター仮設団地、下水道処理場予定地仮設団地
- ・13日(月)…家族旅行村多目的広場仮設団地、旧タブの木荘跡地仮設団地
- ・14日(火)…エフビー隣地仮設団地、関谷林業担い手センター仮設団地

◇時間 午前11時半～午後2時

◇内容 就職相談、求人情報の提供、職業訓練や雇用保険の受給についての相談など

◆問い合わせ 岩手労働局(☎019-604-3203)へどうぞ。

町長交際費と旅費・食糧費の執行状況

平成23年度
第3四半期

町では、より公正で透明な町政を運営するため、四半期ごとに町長交際費と旅費・食糧費の執行状況（支出額）を公表しています。今回お知らせするのは、平成23年度予算（一般会計、特別会計、水道事業会計）の第3・四半期（10月1日～12月31日）のものです。

◆町長交際費の執行状況

項 目	件 数		支 出 額 (千円)	
	当期分	累 計	当期分	累 計
総会・大会などの祝い金	8	9	55	60
会 費・負 担 金	3	6	15	35
寸 志 な ど	0	1	0	10
激 励 金	0	0	0	0
見 舞 金	0	0	0	0
折 衝・懇 談	0	0	0	0
香 典	1	6	25	90
土 産 品	0	0	0	0
合 計	12	22	95	195

◆旅費・食糧費の執行状況

(単位:千円)

課 名	旅 費		食 糧 費	
	当期分	累 計	当期分	累 計
総 務 課	2,097	4,175	185	185
企 画 財 政 課	58	96	0	0
復 興 推 進 課	195	224	0	0
税 務 課	96	136	0	0
農 林 課	88	237	0	5
水 産 商 工 課	240	645	0	2
町 民 課	197	230	3	3
国 保 介 護 課	97	206	0	0
健 康 福 祉 課	515	701	8	13
建 設 課	98	220	0	0
上 下 水 道 課	613	732	0	0
消 防 防 災 課	1,823	5,973	0	0
議 会 事 務 局	226	443	0	0
選挙管理委員会事務局	22	26	14	170
監 査 委 員 事 務 局	55	61	0	0
農 業 委 員 会 事 務 局	256	384	0	0
学 校 教 育 課	190	346	47	47
生 涯 学 習 課	444	610	0	0
合 計	7,310	15,445	254	425

町長室から

1月8日、山田町成人式が中央公民館で開催されました。被災した自治体の中には市民会館などが使用できず会場確保に苦労したところもあったようですが、幸い本町では従来と同じ会場を使用することができました。私はあいさつの中で、これからの町の復興のためには皆さん方若い人たちの力が必要であり、皆さんの限らない可能性を新しい町づくりのために発揮していただきたい、とお願いしました。式は私語もなく、多くの町民の見守る中で厳粛に進行しました▼1月15日には、恒例の火災予防祈願祭が山田八幡宮で行われました。昨年は大震災・大津波によって消防団員8名が殉職するなど痛ましい犠牲と甚大な被害を受けましたし、秋にはガレキ置き場での火災発生によって、長期間の消火活動を余儀なくされました。新しい年が、復興元年にふさわしい穏やかな年であることを祈願しました。

山田町長 沼崎 喜一



まちで出会ったかわいい笑顔

男性を対象とした料理講座開きます

男性のための料理講座が開かれます。参加料は無料で、手ぶらで参加できます。参加を希望する方は、電話またはEメール(odenseyamada@gmail.com)で申し込むか、町内各仮設住宅の掲示板に備え付けのはがきに必要事項を記入して郵送してください。当日の飛び入り参加も受け付けます。

・第8回「男の料理講座」

▷日時 2月18日(土)

▷場所 町中央コミュニティセンター

・第9回「男の料理講座」

▷日時 2月19日(日)

▷場所 船越公民館

◆時間 午前10時半～午後1時半

◆申込先・問い合わせ 復興支援ネット・オデンセ山田(☎080-2817-3414) へどうぞ。

食の匠の技を公開参加者募集します

「岩手県食の匠」に認定された料理を公開する「宮古地方食の匠の技」公開講座が開かれます。参加希望の方は事前にお申し込みください。

▷日時 3月5日(月)

午前10時～午後1時10分

▷場所 フラットピアみやこ(宮古市田の神二丁目)

▷講師と認定料理 ▶小林トキさん(宮古市)…くろ昆布と大豆の煮付け▶田代久枝さん(岩泉町)…縄文まんじゅう▶斎藤みつ子さん(山田町)…豆すっとき

▷定員 20人(先着順)

▷参加料 500円(材料代)

▷持参する物 エプロン、三角巾

◆申込先・問い合わせ 宮古農業改良普及センター(☎64-2220) へどうぞ。

損壊家屋など撤去20日まで受け付け

町では、東日本大震災で発生したがれきや損壊家屋などの解体・撤去を、3月末までに完了することを目標に実施しています(建物のコンクリート基礎を除きます)。がれきの撤去や損壊家屋などの解体・撤去を希望する方は、期限までに町建設課へお申し込みください。

▷対象 がれき、コンクリート基礎を除く損壊した家屋などの建築物

▷申込期限 2月20日

◆申込先・問い合わせ 町建設課都市整備チーム(内線242、243) へどうぞ。

食中毒を防ぐため十分な予防対策を

県内において、ノロウイルス食中毒が多発しています。▶トイレ後や食事前、調理前の手洗い▶食品の中心部までの十分な加熱(85℃1分間以上)▶おう吐物やふん便など汚物の適正処理による二次汚染の防止——などに心掛け、ノロウイルス食中毒を予防しましょう。

◆問い合わせ 宮古保健所(☎64-2218) へどうぞ。

能力開発セミナー宮古で開催します

◎FLASH 作成入門

▷期間 3月6日～7日

▷時間 午前9時～午後4時

▷場所 宮古高等技術専門学校

▷内容 ホームページに動きを与えるFLASHの概要と基本知識、作成方法

▷対象 ホームページ作成セミナーを受講した、または同程度の知識がある人

▷定員 10人(先着順)

▷受講料 無料

◆申込先・問い合わせ 2月27日までに県立宮古高等技術専門学校(☎62-5606) へどうぞ。

各種相談ありますお気軽にご利用を

◎福祉なんでも相談会

▷期日と場所

・2月2日(木)

午前10時～正午…北浜口バス停仮設団地、午後1時～3時…猿神担い手第2仮設団地

・2月23日(木)

午前10時～正午…山谷仮設団地、午後1時～3時…石峠橋仮設団地

◆問い合わせ 宮古保健福祉環境センター(☎64-2213) へ。

◎特設人権相談所

▷日時 2月13日(月)

午前10時～午後3時

▷場所 町中央コミュニティセンター2階

▷相談内容 借地や借家、家族関係や近隣との関係、子供や高齢者に関することなど

◆問い合わせ 町町民課住民相談係(内線125) へどうぞ。

◎全国一斉! 法務局休日相談所

▷日時 2月12日(日)

午前11時～午後3時

▷場所 吉祥寺(大槌町吉里吉里四丁目4-7)

▷相談内容 登記や相続、戸籍、国籍、供託、家庭問題や近隣問題、いじめ・差別問題など

※当日以外も電話相談を受け付けます。受付時間は平日が午前8時半～午後5時15分、休日が午前9時～午後4時です。

▷相談先 ☎0120-227-746

◆問い合わせ 盛岡地方法務局総務課(☎019-624-9861) へ。

◎相続登記無料相談

岩手県司法書士会では、「相続登記はお済みですか月間」の2月中、無料相談所を開設します。▷期間 2月29日まで(土・日曜日、祝日を除きます)

▷場所 県内各司法書士事務所 ※電話相談も受け付けます。受付時間は平日の午前10時半～午後1時です。

◆相談先 岩手県司法書士会無料相談電話(☎0120-823-815) へどうぞ。

町で臨時保育士一般公募します

町では、期限付臨時職員を募集します。選考方法は書類審査(履歴書)と面接です。

▷職種 保育士

▷募集人数 1人

▷勤務場所 大浦保育園

▷応募資格 町内に住所があり、保育士の資格がある人

▷賃金 日額6,500円

▷任用期間 2月13日～8月12日(必要に応じ最長で来年2月12日まで期間が延長されます)

▷申込方法 町町民課または役場各支所に備え付けの履歴書に必要事項を記入し、総務課に提出してください。

▷申込期限 2月9日正午

◆問い合わせ 町健康福祉課児童福祉係(☎82-3113) へ。

三陸沿岸道建設に向けた調査を開始

国土交通省三陸国道事務所では、復興道路として位置づけられた三陸沿岸道路(山田～石峠間)の事業の実施に向けて、地形・標高を調べる測量調査や、地盤の種類・硬さを調べる地盤調査を実施しています。国から委託を受けた業者が調査のため皆さんの所有地に立ち入ることがありますので、ご理解とご協力をお願いします。

◆調査区域



◆問い合わせ 国土交通省三陸国道事務所調査課(☎71-1716) へどうぞ。

公的な身分証明として便利な1枚



住基カードご利用ください

山田町に住民登録をしている人は、どなたでも住民基本台帳カード（住基カード）の交付を受けることができます。住基カードがあると、全国どここの市町村でも自分の住民票の写しを受け取ることができ、転入・転出の手続きが簡素化され、窓口に向くのが転入時の1回で済みます。また、顔写真付き住基

カードは▼住民票や戸籍の写しなど証明書発行の申請▼銀行での口座開設▼書留郵便の受け取り——などで本人確認のための公的な身分証明書として認められているため、運転免許証などをお持ちでない方にはたいへん便利です。

■e-Taxのご利用

住基カードと公的個人認証サービスによる電子証明書を取得することで、e-Tax（国税電子申告・納税システム）を利用することができます。e-Taxは、自宅などのパ

ソコンからインターネットを通じて申告できるほか、平成23年の所得税の確定申告を期限までに行うと▼所得税額から最高4000円の控除を受けられる（平成19年から22年分までに控除を受けていない方）▼還付金の受け取りが3週間程度に短縮される——などのメリットがあります。詳しくは、国税庁のホームページをご覧ください。

■手続きはお早め

住基カードの発行や電子証明書の取得には、申請から2週間程度かかります。特に確定申告の時期は窓口が混み合う場合がありますので、手続きは余裕を

持ちお早めにご利用します。

◇受付時間 午前9時～正午、午後1時～4時半

◇必要なもの 印鑑、運転免許証やパスポートなど顔写真付きの書類（お持ちでない場合などは申請受け付け後に照会書を送付します）と保険証や年金手帳など官公庁発行の書類、写真（写真付きカードを希望する場合のみ必要。窓口で無料で撮影できます）

◇手数料 住基カード・電子証明書：各500円

◆申請先・問い合わせ 町民課住民記録係（☎82-3111内線124）へどうぞ。

みんなで楽しもう

映画上映会を開催



■日時 2月8日（水）
午後1時半から

■場所 町中央公民館小ホール

「男女共同参画ネットワーク事業」（主催：山田町教育委員会、共催：岩手県男女共同参画センター）による映画上映会が開かれます。この事業は、町民の皆さんに映画を鑑賞していただくことで、心の元気と活力になることを期待し、男女共同参画推進と山田町の復興の願いを込めて開催するものです。皆さんにより楽しんでいただくため飲み物も用意していますので、お誘いあわせの上ご来場ください。

◇上映内容 「島田七の佐賀のがばいばあちゃん」

◇入場料 無料

◆問い合わせ 町生涯学習課（☎82-3111内線624）へ。

東日本大震災復興支援上映プロジェクト 「ともにあるCinema with Us」 in 岩手

■日時
2月12日（日）
午後1時半から

■場所
町中央公民館
小ホール



復興へ向かう山田の様子など、震災から立ち上がる人々の姿を記録した映画が上映されます。皆さんお誘い合わせの上、ご来場ください。

◇上映内容 午後1時半～2時半「なにやどやら-陸中・小子内の盆踊り-」、2時40分～3時40分「フレーフレー山田」、3時50分～5時5分「3.11A Sence of Home Films」

◇入場料 無料

◆問い合わせ シネマリーン・みやこ映画生活協同組合（宮古市マリコープDORA内☎0193-64-5588）へ。



やす ゆき
中村 康幸さん（織笠・19）

「つらいこともたくさんありますが、自分の夢のために今の経験も必要だと思っています。迷わず迅速に行動ができる救助のプロフェッショナルになりたいです」と話す中村さんは、熱い気持ちを胸にきょうも海へ向かいます。

人を救うプロフェッショナルに



「地域の人たちに古里っていいなと思える町に復興できるように、自分が今できることを頑張るのみです」と話すのは、織笠の中村康幸さん。復興を第一に願い、山田町災害復興支援隊の隊員として活動しています。「先輩方にも優しく指導していただき、充実した毎日です」と話す表情からは、明るい職場の様子がかがえます。小さなころから困っ

ている人を助けられる職業に就くことが夢だったと話す中村さん。震災時は、ボランティアとして避難所で物資を運ぶなど、力仕事を進んで行っていました。そんなとき、災害派遣の自衛隊員の皆さんが昼夜を問わず活動しているのを見て「生まれ育った町、人のために少しでも力になりたい」と考えるようになり「した」と、子供のころから抱いていた夢はさらに強く大きなものへとなっていました。現在は、海上で人命救助活動が行える潜水士の資格を取るため、厳しい訓練を積む毎日です。

キッチンスタジオ No.41 ハーモニー

このコーナーでは、町管理栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんが手軽にできるお弁当や郷土料理、旬の食材を使った料理などをご紹介します。今回は、食べれば体がほかほか温まる、この季節にぴったりの「けんちんみそ汁」です。

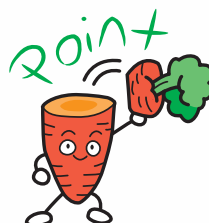
【材料（4人分）】

大根、ニンジン…100㍑ 里イモ…2個
シイタケ…4個 ゴボウ…80㍑
こんにゃく…150㍑（小1枚） 木綿豆腐…1/2丁
油揚げ…1枚 長ネギ…1/2本
サラダ油…大さじ2 長ネギの青い部分…少々
昆布…5㍑ 鰹角1枚 みそ…70～80㍑

【作り方】

- ① 皮をむいた大根、ニンジン、里イモ、ゴボウ、石づきを取ったシイタケとこんにゃくをひと口大に切り、全部ざるに入れて熱湯にくぐらせる。油揚げは湯通ししてから短冊に切る。
- ② 鍋にサラダ油を入れて熱し、野菜類とこんにゃくを炒める。
- ③ 1㍑の水を加え、昆布とネギの青い部分を入れて煮る。具に半分ぐらい火が通ったら、みその半量を溶き入れる。そのまま煮て完全に火が入ったら、残りの半量を溶き入れる。
- ④ 油揚げ、小口切りにした長ネギを加え、最後に豆腐をちぎって加え、ひと煮立ちさせる。
- ⑤ 器に盛り、好みで細ネギを散らせば出来上がり。

けんちんみそ汁



ワンポイントアドバイス

通常みそ汁を作るときは最後に入れますが、けんちんみそ汁で2回に分けるのは、1回目はみその味を具になじませるためです。残りはみその風味を出すために、仕上げに入れます。



おめでとう・おくやみ

12月届け出分（敬称略）

〔出生〕（ ）は保護者と性別

▷山田 佐々木真凜（一真・女）

▷田の浜 荒川蒼太（一正・男）、高橋大洋（徹・男）

▷織笠 阿部優翔（勉・男）、篠澤緩奈（光徳・女）

▷豊間根 豊間根桜空（進・女）

〔結婚した二人〕（ ）は住所

齋藤忠彦（船越）・佐藤鈴子（釜石市）

甲斐谷一弥（山田）・亀井江里奈（山田）

伊藤昌貴（大沢）・佐藤絵里子（山田）

芳賀勇司（豊間根）・白土絵理子（中央町）

藤森淳一（盛岡市）・阿部江里（大沢）

佐々木翔太（豊間根）・伊藤初子（山田）

吉田明宏（滝沢村）・武藤美奈子（北浜町）

佐々木賢一（大沢）・内田久美子（石峠）

森裕晃（宮古市）・佐藤枝理子（中央町）

〔死亡〕（ ）は年齢

▷山田 佐々木京二（90）、堀合翼（79）、武藤清隆（71）、多出村アイ（87）、伊藤リエ（96）

▷船越 新渡戸トヨ（85）

▷田の浜 山崎榮四郎（71）、石村秀子（81）

▷大浦 山崎亀吉（83）、山崎レイ子（75）、岡市三規雄（79）、佐々木吉四郎（90）

▷織笠 小林ミキ（92）、小林豊子（80）、小林隆（69）

▷大沢 鈴木忠夫（101）

▷豊間根 勝山スモ（95）、佐々木秀也（89）

▷荒川 芳賀雅義（35）

町民のうごき

（12月1日～31日）

▷出生……5人 ▷転入……18人

▷死亡……18人 ▷転出……37人

▷人口…17,639人（今月減32人）

男…8,553人 女…9,086人

▷世帯数………6,781世帯

◆成人式では、新成人の溢れる若さがまぶしかったです。新成人をほほ笑ましく見ている自分に、年を取っているのだなとしみじみ感じました。1月22日の「復興の狼煙」ポスターの撮影会は、前日の雪で人が来ないので、なんと200名もの人が集まってくれました！寒い中、ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。



哉



「広報やまだ」は環境に優しい再生紙と大豆油インキ（植物油）を使用しています。



勝山 知哉
（豊間根・忠親・男）



織笠 怜
（織笠・武紀・男）



早野 景悟
（織笠・充幸・男）



福士 寧々
（飯岡・正巳・女）



伊藤 光駕
（豊間根・明弘・男）



※敬称略、（ ）内は地区名・保護者・性別です。



田村 六花
（長崎・一彦・女）



五十嵐 迅
（大沢・翔・男）



大石 海心
（織笠・裕治・女）



佐々木 陽太
（大沢・広行・男）



上田 瑞稀
（山田・宏・男）



田村 尋
（大沢・徹・男）

これまで掲載できなかった皆さんを数カ月ずつ掲載しています。今月は、12月生まれです。

特別講演 「震災トラウマと子育てサポート」

ヘネシー澄子先生（東京福祉大学名誉教授）による講演会が行われます。子育てに関する悩みや震災により受けた子供のトラウマなどの解決方法について、皆さんで考えてみませんか。

▷日時 2月15日（水）午後1時半から

▷場所 町中央公民館小ホール

◆問い合わせ 町健康福祉課健康づくり係（☎82-3111内線144、145）へどうぞ。